



さしつ子便り



「自分も他者も大切にするさしつ子の育成」～自ら「気づき、考え、実行する」子供に～

唐津市立佐志小学校

学校便り No. 9

令和6年7月18日

文責:校長 松竹寿郎

楽しい、思い出いっぱいの夏休みを！



明日で1学期が終わります。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けず、制限なしでたくさんの活動や行事を行ってきました。子供たちも“学校って楽しい！”と、改めて感じてくれたのではないかと思います。今後も試行錯誤しながら、佐志小学校らしい、佐志小学校の魅力が詰まった取組を実施していきながら、子供たちの元気とやる気を引き出していきたいと思います。ご支援とご協力、よろしくお願ひいたします。

さて、20日から37日間の夏休みがスタートします。何をするのか、どんなことが楽しみなのか聞いてみると、「お出かけ」「ゲーム」「お泊り」「お祭りに行く」など、それぞれに笑顔で答えてくれました。中には「何も決まつたらん…。」と正直に教えてくれた子もいました。「お家の方もお仕事とかで忙しいからね。自分でできることを1つだけでも見つけたらいいんじゃない？」そう言うと、「うん！」と笑顔で返してくれました。どんな小さなことでも、子供たちにとって「楽しい」と感じられたらそれでいいと思います。安全に気をつけながら、元気に、楽しい夏休みを過ごしてくださいね。保護者の皆様、37日間、どうぞよろしくお願ひいたします。

こんなことに気をつけよう！

- 水の事故…毎年、全国のどこかで死亡事故が起こっています。海や川へは子供だけではいきません。
- 熱中症……気温が高い日は外にいる時間を短くしましょう。熱中症厳重警戒アラートが出たら外での活動は控えます。水分補給を忘れずに。暑さ対策には、お茶の中でも「麦茶」がいいとのことです。
- SNS等……SNSやネット上のゲームなど、不特定多数の人とつながることは危険を伴います。保護者様の管理のもとで行うよう家族間で約束をされてみてはどうでしょうか。(佐志小HPにもチラシあります)
- 交通事故…佐志中校区は夏に観光客の車が多くなる地域です。暗黙のルールが通用しないものとして、まずは子供たち自身がしっかりと交通ルール、マナーを守ります。

お世話になっています！

学校評議員のみなさま

☆令和6年度の学校評議員を紹介します。

- ・前野 博行 様
- ・小久保里美 様
- ・瀬戸 弘聖 様
- ・宗田 藤丸 様

7月10日に第1回の学校評議員会を開催しました。授業参観後、意見交換会を行いました。また、子供たちの地域での様子についても情報をいただきました。いろいろな角度からご意見・ご感想等をいただき、充実した会となりました。

佐志っ子も熱い夏です！

8月4日に東京の両国国技館で「わんぱく相撲全国大会」が開催されます。全国から予選大会を勝ち上がってきた4~6年生の児童が激突する最高峰の大会です。本校からも3名が出場します！がんばってきてくださいね！

また、8月3日からは少年野球チーム「佐志シャーク」も唐津地区代表として、佐賀県少年野球選手権大会・NTT西日本杯争奪大会に出場します。暑い中ですが、熱いプレーを期待しています！

その他にも習い事をしている佐志っ子がたくさんおり、夏休み中はそれぞれにがんばることでしょう。みんなのがんばりを心から応援しています。結果報告、楽しみにしています。

TSUBUYAKI～校長の独り言～

1学期は71日の登校日がありました。

今までの70日間で、朝、玄関に立ってあいさつ運動した日が65日ありました。

7時半から8時5分までの35分間。毎日大変でしたが、私にとっては、子供たちと触れ合える貴重な時間でした。

子供たちが児童玄関から入ってきて、靴を履き替え、私が立っている消毒液のところに来ます。

「おはようございます！」と元気な声であいさつを交わし、手指消毒をして教室に向かいます。

たったこれだけの時間ですが、毎日あいさつ運動していますと、様々なことが見えたり、感じられたりします。

例えば、こんな子供たちがいます…。

- ・玄関に入って來たなり、大きな声で「おはようございます」とあいさつする子
 - ・玄関から入ってきて、一度も目を合わさず、ささっと教室に行ってしまう子
 - ・玄関に入って5分以上立ったままの子
 - ・消毒はせずに「おはようございます」とだけ言いに来て、教室行ってしまう子
 - ・消毒だけして、あいさつをしないまま無言で行ってしまう子
 - ・大きく息を吸って、割れんばかりの音量で「おはようございます！」と元気にあいさつする子
 - ・「校長先生、おはようございます。」と丁寧にあいさつする子
 - ・泣きながら消毒をして、目の前で止まってしまう子…一緒に教室へ行きます。
 - ・ものすごく怒った顔で、あいさつしても首を一度縦に振るだけで行ってしまう子
 - ・あいさつせずに、昨日の出来事をただひたすらに話してくれる子
 - ・玄関から私の前に来るまでに5分以上かかり、目に涙をいっぱい浮かべている子
 - ・いつもはさっと教室に行ってしまうのに、月に1回だけ消毒しにくる子
 - ・あいさつの前にいったん止まって、きちんと頭を下げてあいさつしてくれる子
- …などなど。

どうでしょうか？

わずかな時間ですが、子供たちの様々な様子（背景）が見えてくるかと思います。

大人もそうですが、「行きたくないなあ」「休みたいなあ」と思う日は子供たちにもありますよね。

朝からケンカしたり、怒られたり、リズムがくるてしまったりすると、気持ちよくあいさつするのは難しいですよね。

それでも、元気に、またはがんばって学校に来た子供たち。

私はできる限り、子供たちの意をくんで接するようにしています。

そして、今日の日を少しでも気持ちよく過ごしてもらえるよう、言葉を選びながら、距離を図りながら話しかけます。

時にはそのイライラが移って、私もムツッとする気持ちになる時もあります。

でも、子供たちもがんばっているからと自分に言い聞かせ、笑顔を作ります。

さて、71日間の登校日（1年生は4日間少なく67日間）、お子様はどれくらい登校できたでしょうか？

全校の中には欠席0の子もいます。他の子よりちょっと多く休んだ子もいます。

でも、どの子もがんばりました！

それぞれのご家庭で、1学期のがんばりをぜひ評価してあげてください。

そして、2学期はいろいろなことにもっとがんばれるような声かけをしていただければと思います。

明日の終業式では子供たちのがんばりをたくさん褒めたいと思います。

子供たちにとっても、そしてご家庭にとっても楽しい夏休みになることを願っています。

1学期間のご協力、ありがとうございました。